

# 審議会等の会議録

|              |                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 審議会等名        | 令和7年度第3回海老名市社会教育委員会議                                                                                                                                                                                                              |
| 開催日時         | 令和7年10月8日（水）14時から16時10分まで                                                                                                                                                                                                         |
| 場所           | えびなこどもセンター 1階健診室                                                                                                                                                                                                                  |
| 出席者          | <p>社会教育委員10名<br/> 橋本議長、金田副議長、栗山委員、里村委員、三田委員<br/> 鈴木委員、中谷委員、中野委員、松島委員、和田委員<br/> 事務局6名<br/> 教育長 伊藤 文康<br/> 教育部次長 吉川 浩<br/> 教育部参事兼学び支援課長 田中 歩<br/> 学び支援課学び支援係長 永田 祥子<br/> 学び支援課副主幹兼指導主事兼社会教育主事 重岡 慎一朗<br/> 学び支援課学び支援係主事 小島 和也</p>    |
| 傍聴人数         | 0名                                                                                                                                                                                                                                |
| 公開の可否        | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開                                                                                                                                |
| 一部非公開・非公開の理由 |                                                                                                                                                                                                                                   |
| 議題           | <p>（1）海老名市社会教育計画について<br/> （2）えびなっ子ふれあいフェスタ・えびなっ子いきいきシンポジウムについて<br/> （3）図書館のシステム更新について<br/> （4）海老名市立図書館について</p>                                                                                                                    |
| 資料           | <p>（1）次第<br/> （2）席次表、出席者名簿<br/> （3）社会教育計画の変遷<br/> （4）海老名市社会教育計画案<br/> （5）目指す大人の姿について<br/> （6）次期社会教育計画策定スケジュール<br/> （7）えびなっ子ふれあいフェスタについて<br/> （8）えびなっ子いきいきシンポジウムについて<br/> （9）図書館新サービスの開始及びシステムの停止について<br/> （10）海老名市立図書館 取組報告資料</p> |

## ○会議の内容

|               |                                                                                                                         |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>1 開会</b>   |                                                                                                                         |
| 【事務局】         | 定刻となりましたので、令和7年度第3回海老名市社会教育委員会議を開会いたします。                                                                                |
| <b>2 あいさつ</b> |                                                                                                                         |
| 【事務局】         | それでは、開会にあたり橋本議長からご挨拶をお願いいたします。                                                                                          |
| 【議長】          | (橋本議長あいさつ)                                                                                                              |
| 【事務局】         | 続きまして、伊藤教育長よりごあいさつ申し上げます。                                                                                               |
| 【教育長】         | (伊藤教育長あいさつ)                                                                                                             |
| 【事務局】         | それでは、これより議事に入ります。橋本議長、議事の進行をお願いいたします。                                                                                   |
| <b>3 議事</b>   |                                                                                                                         |
| 【議長】          | <p>それでは、議事を進めます。</p> <p>1点目、海老名市社会教育計画について事務局より説明をお願いします。</p>                                                           |
| 【事務局】         | (次期社会教育計画案について説明)                                                                                                       |
| 【議長】          | 計画の概要について委員のみなさまからご意見・ご質問等ありますか。                                                                                        |
| 【委員】          | (意見等特になし。)                                                                                                              |
| 【議長】          | それでは、計画の大枠は案のとおりとし、目指す大人の姿について話し合っていきたいと思います。事務局からお願いします。                                                               |
| 【事務局】         | (目指す大人の姿について、案を提示)                                                                                                      |
| 【議長】          | それでは、目指す大人の案について、ご意見をお願いします。                                                                                            |
| 【委員】          | 「育ち合う大人」というのが気になる。こどもは、「育つ」でよいと思うが、大人には違う言葉がよいと感じる。育ち合うはどういうイメージか。                                                      |
| 【事務局】         | 目標の中にある言葉を引用した。イメージとしては、前回の会議でいただいた「自分の人生を豊かにしていく」というイメージ。                                                              |
| 【副議長】         | この間の県の社会教育委員連絡協議会でも、ご意見の中に「大人が育つってどういうことか。」という意見があった。確かに育つというのが大人にとってどうかと考えると、学び合うの方がよいのかなと思う。                          |
| 【委員】          | 地域の中で考えると、何かを学ばなくてはいけないとかではなく、もう少し表現としてやわらかい言葉はどうか。「好き」とか「つながり」というのは、地域の中でもあること。社会教育の中で、私たちが体現したいことを違う言葉で表現できるといいなと思った。 |
| 【教育長】         | 勉強するという意味ではなく、いくつになっても学んでいるといえ学んでいると思う。                                                                                 |

|       |                                                                                                                 |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【委 員】 | 高め合うと楽しむは少し違う印象。高め合うのも難しいのか。でも団体の中で高め合っている部分もある。高め合わなければいけないのかと言われると、楽しむ、でもいいような気はするが。                          |
| 【議 長】 | 人によって高めるものはいろいろでよいと思う。技術もそうだが、気持ちとか心を高める。いろいろな意味に捉えられる方が、狭い印象を与えなくてよい。何を高めるかは人によって違う。                           |
| 【委 員】 | 社会教育という言葉は、一般的にはハードルがかなり高いのでは。そのことを踏まえると、高い目標や学ぶとかを掲げると、取っつきづらいかなと思う。人生を豊かにするとかがよいのでは。                          |
| 【委 員】 | 広がりとかはどうか。高齢の方は、高めるというより現状維持。                                                                                   |
| 【委 員】 | 漢字を平仮名にしたらイメージも違う。                                                                                              |
| 【委 員】 | 私も好きだからやり始めたことが多い。「学び」を「好き」という言葉に変えたら素直に受け入れられるのかなと思う。                                                          |
| 【委 員】 | 広く共通理解をもって取り組んでいくためにも、大きい目標やこどもの姿との兼ね合いも考えるのが大切だと考えている。                                                         |
| 【委 員】 | 海老名のこどもたちがこうなれるように、大人がどのような大人になるのかという視点。                                                                        |
| 【議 長】 | 「心豊かに過ごす」とかだと、広い意味になるのでは。                                                                                       |
| 【委 員】 | 共に、と、つながりは同じイメージだからまとめてよい。つながる、という言葉は大事にしたい。                                                                    |
| 【議 長】 | いただいた意見でいくつか大テーマの案がまとまった。この中でどれにするか決めていきたい。                                                                     |
|       | (大テーマについて決議)                                                                                                    |
| 【議 長】 | 大テーマは、「好きからつながり、心ゆたかな大人」とします。<br>次は、具体的な姿を考えていきます。                                                              |
| 【委 員】 | 誰かが引っ張っていつてくれないと一歩が出ないよね、という意見もあった。引っ張ってあげられるような大人になりたい、みたいなイメージもあると。                                           |
| 【委 員】 | 先ほど決めた大テーマとの関連、言葉の響きも考えてみたらどうか。                                                                                 |
| 【議 長】 | 好奇心をもって好きに向かう、とすると、学びだけに限らず、広くすきなものとなるので、みんなに自分事として想像してもらえるのでは。つながりというのは大テーマに入っているので、一人ひとりが好きに向かうという要素を入れたらどうか。 |
| 【委 員】 | どのような姿をこどもたちに見せるか、という具体的な姿だから、大人が楽しんでいた方がよい。楽しむという言葉を入れたらどうか。                                                   |
| 【議 長】 | 好奇心、という言葉は、好きが広がっていくイメージがある。                                                                                    |
| 【委 員】 | 少し言葉が堅いから、単純に、楽しむでもいい。                                                                                          |

|          |                                                                      |
|----------|----------------------------------------------------------------------|
| 【議 長】    | 意見をまとめ、具体的な姿を決めていく。                                                  |
| 【副議長】    | 地域活動というと自治会活動がイメージされやすいという点と、一歩というのも負担になるね、という意見もあったので、その言葉は考えていきたい。 |
| 【委 員】    | 地域の活動に参加する、というのはどうか。一歩踏み出すと参加するは同じ意味なような気もする、若い人にも参加してほしい。           |
| 【委 員】    | 地域の活動は自治会だけではない。団体の活動も地域の活動だからそこはそのままでもよい。                           |
| 【委 員】    | 自治会の活動など既存の活動がイメージされやすいと思う。                                          |
| 【委 員】    | 地域の活動を応援する、というのはどうか。実際活動できなくても応援する気持ちはある人もいる。声をかける、のも応援の仕方だと思う。      |
| 【委 員】    | 応援もいいけど、参加もしてほしい。両方入れる。                                              |
| 【議 長】    | (決まった大テーマ、大人の姿を確認)<br>それでは、今後の流れについて事務局から確認をお願いします。                  |
| 【事務局】    | 11月中旬からパブリックコメントを募集。意見が出揃った1月に次回会議を予定。                               |
| 【議 長】    | それでは、次にえびなっ子ふれあいフェスタ・いきいきシンポジウムについて事務局から説明をお願いします。                   |
| 【事務局】    | (ふれあいフェスタ・シンポジウムについて説明)                                              |
| 【委 員】    | 委員の役割についての詳細はいつ説明があるか。                                               |
| 【事務局】    | 当日12時に集合してもらい、そこで説明する。                                               |
| 【議 長】    | 11月1日(土)はご協力よろしくお願いします。<br>3点目、図書館のシステム更新について事務局からお願いします。            |
| 【事務局】    | (システム更新について説明)                                                       |
| 【議 長】    | この件について、ご意見・ご質問等ありますか。                                               |
| 【委 員】    | (特に意見なし)                                                             |
| 【議 長】    | それでは続いて海老名市立図書館の取組について、まずは中央図書館からお願いします。                             |
| 【中央図書館長】 | (上半期のイベントについて説明)                                                     |
| 【委 員】    | 講師の講師料はどのぐらいか。                                                       |
| 【中央図書館長】 | 指定管理料の中で調整し、こちらから提示をしてお支払いをしている。講師によって額が違う。オンラインの打ち合わせなども含めた額としている。  |
| 【議 長】    | それでは続いて有馬図書館の取組について、お願いします。                                          |
| 【有馬図書館長】 | (上半期のイベントについて説明)                                                     |

|       |                                                                                                                              |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【委 員】 | 多くの企画をやられていてすばらしい。コミセンと連携できているのが特にすばらしい。コミセンによっては、貸館になっていて企画力があるところが少ない印象。利用する方の目線でもう少し活動してほしい。                              |
| 【委 員】 | 図書館とコミセンが一体となっていていいと思う。                                                                                                      |
| 【副議長】 | イベントに参加させてもらった。スタッフも優しく教えてくれ、こどもにとって、よい自由研究となった。                                                                             |
| 【委 員】 | 特撮のイベントについても楽しみにしている。市民の注目も高い。                                                                                               |
| 【議 長】 | 学校によっては夏休みの宿題が減ってきている。夏休み中のこういった図書館でのイベントなどが、好きなことを突き詰めたりするきっかけになっていると思う。学校以外の学べる場としてとても大切。                                  |
| 【委 員】 | チャットGPTなどに頼って調べるこどもが増えてきていると聞いている。体験して楽しめる機会はとても大切。                                                                          |
| 【議 長】 | 実体験はとても大切だと思う。<br>それでは、その他何かありますか。                                                                                           |
| 【副議長】 | (関東甲信越静社会教育神奈川大会分科会発表に向けた経過報告)                                                                                               |
| 【議 長】 | その他、何かありますか。                                                                                                                 |
| 【委 員】 | ユース・ぷらっとフォーム事業について、市の取組に「ユース」という言葉が出てきたのはとても画期的だと思う。こどもの思いを聞くことも大切と言われている。もう少し事業について詳しくお伺いしたい。                               |
| 【事務局】 | こども家庭庁ができたのも事業のスタートのきっかけではあるが、社会教育を活性化、継続化していくためには若者の活躍が大切だと考え、まずはつながりのきっかけづくりに取り組んでいるところ。地域と関わりながら、若者の思いを形にしていくことを支援していきたい。 |
| 4 その他 |                                                                                                                              |
| 【事務局】 | 橋本議長、議事の進行ありがとうございました。次回の会議については、令和8年1月を予定しています。別途案内を送付いたしますので、ご確認いただきますようよろしくお願いいたします。                                      |
| 5 閉会  |                                                                                                                              |
| 【事務局】 | 閉会のごあいさつを金田副議長からいただきたいと思います。                                                                                                 |
| 【副議長】 | (金田副議長あいさつ)                                                                                                                  |
| 【事務局】 | これをもちまして、令和7年度第3回海老名市社会教育委員会議を閉会いたします。                                                                                       |